

# Alex Randolph

# ハゲタカのえじき

2-6人  
15分  
7歳以上

手札の数字カードを使ってハゲタカカードを奪い合います。ハゲタカカードにはプラス点とマイナス点のカードがありますが、プラスのカードを取るためにも、マイナスカードを取らないためにも、大きい数字カードが必要です。しかし、大きい数字カードでも出すタイミングが悪いと無効になってしまいます！誰でもすぐ分かる簡単なルールで、奥の深い楽しいゲームです。

## セット内容

- 数字カード：90枚（6色×1～15まで各1枚）
- ハゲタカカード：15枚（-1～-5、1～10まで各1枚）



## ゲームの準備

- 数字カードは色別に分け、各プレイヤーは同色の1～15のカード一組を受け取ります。
- 5人以下でプレーする場合には数字カードが余りますが、余ったカードは使用しませんので箱にしまってください。
- ハゲタカカード15枚はよく混ぜて、伏せてテーブルの中央に山にして置いてください。



## ゲームの進め方

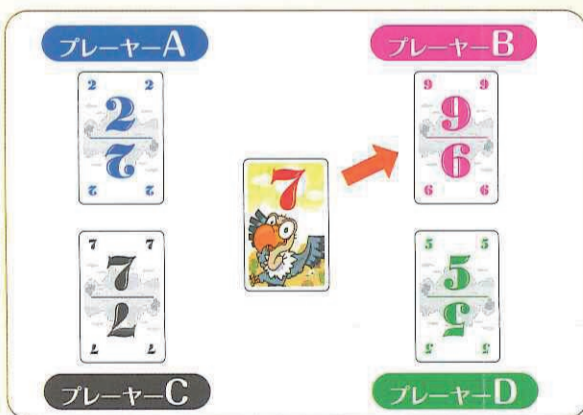
- ハゲタカカードの山の一番上の一枚をめくり、表にして山の横に置きます。
- 各プレイヤーは手札をよく見て任意の一枚の数字カードを選び、自分の前に伏せて出します。
- 全員揃ったら、一斉に前に出した数字カードを表にします。
- ハゲタカカードを取る人を判定し（後述）、その人がそのハゲタカカードを取り、自分の前に置きます。使用した数字カードは各プレイヤーの前に裏返しにして置きます。再使用はしません。
- 以上の1～4を15回行い、全員の手札とハゲタカカードの山がなくなったらゲームは終了です。取ったハゲタカカードに書かれている数字を合計し、一番多い人が勝ちです。



## ハゲタカカードを取る人を判定する

### 【ハゲタカカードがプラス点の場合】

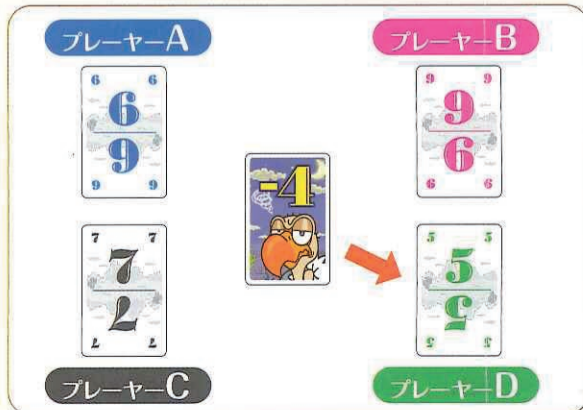
ハゲタカカードの数字がプラス点（1～10）の場合は、一番大きな数字カードを出した人が、そのハゲタカカードを取ります。



(例1)  
この場合は一番大きな数字「9」を出したプレイヤーBがカードを取ります。

### 【ハゲタカカードがマイナス点の場合】

ハゲタカカードの数字がマイナス点（-1～-5）の場合には、一番小さな数字カードを出した人が、そのハゲタカカードを取らなければなりません。



(例2)  
この場合は一番小さな数字「5」を出したプレイヤーDがカードを取らなくてはなりません。

## 特別ルール1

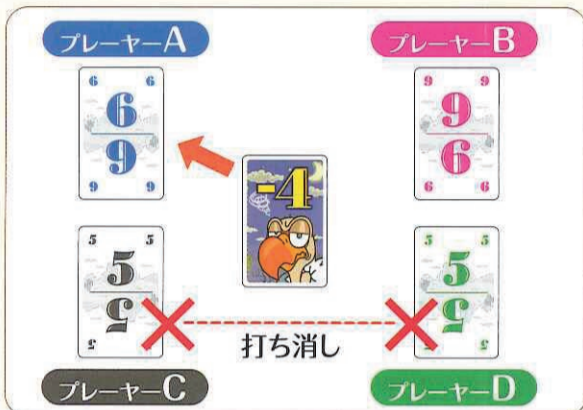
一番大きな数字カード、あるいは一番小さな数字カードが2枚以上出されていた場合には、それらは打ち消し合いとなり、次のカードを出した人がハゲタカカードを取ります。

### 【ハゲタカカードがプラス点の場合】



(例3)  
この場合は一番大きな数字「9」が打ち消し合いとなり、「7」を出したプレイヤーCがカードを取ります。

### 【ハゲタカカードがマイナス点の場合】



(例4)  
この場合は一番小さな数字「5」が打ち消し合いとなり、「6」を出したプレイヤーAがカードを取らなくてはなりません。

## さらに...

もし、2番めに大きな(小さな)数字カードも2枚以上出されていた場合には、さらに次のカードを出した人がハゲタカカードを取ります。



## 特別ルール2

もし、打ち消し合いにより誰もハゲタカカードを取れない場合には、そのハゲタカカードはそのまま残り、次にめくるハゲタカカードと一緒に奪い合うこととなります。

### 【2枚のハゲタカカードの合計がプラス点の場合】

一番大きな数字を出した人が2枚のハゲタカカードをまとめてとります。

### 【2枚のハゲタカカードの合計がマイナス点の場合】

一番小さい数字を出した人が2枚のハゲタカカードをまとめてとります。



もしも、最後のハゲタカカードをだれも取れなかった場合には、そのカードはそのまま誰のものにもなりません。



## ゲームの終了

15枚のハゲタカカードがなくなったらゲーム終了です。取ったハゲタカカードの数字を合計し、一番多い人が勝ちです。

## 【ルール問い合わせ先】

**Möbius**

メビウス ゲームズ

東京都文京区後楽1-1-15  
梅澤ビル5階  
Tel 03-3815-5956  
Fax 03-3815-7956

〈メール〉  
shop@möbius-games.co.jp

〈ホームページ〉  
http://www.möbius-games.co.jp